

成年向

慧音

射命丸 文との
トライアングルの生活

前書

天狗とは…人より上に立ち人を見下し弄ぶ
決して他者を心から信頼せず、常に優位に立ちたがる
他人におもねなく、金に五月蠅く、収集癖を持つ
手助けをすることもあるが、それは自分の利益の為であり
相手の為でなく、不利になればすぐに見捨てる
自分の技に誇りと拘りを持ち、高い能力をもつが
本気を出すことは無くつかみ所が無い
宝物を非常に多く収集しているが、一つの宝に固執したり
愛着を持つことは無く、たやすく手放したりもする
自分に愛を持ち、他人に愛を見せず
常に自己を高めることだけを追求する
それが 天狗である

だが、反面なにかの拍子に一つの物に固執してしまうと
それしか見えなくなり、深い深い愛情と母性を見せる
例として牛若丸と鞍馬の天狗があげられるだろう
何にも興味を持たず、自己を高めるだけの存在が
他者を愛した時、その反動は大きくそして重い
受け止める覚悟と度量、そして巨大な存在である天狗を
受け入れる包容力が女性にも男性にも問われるであろう

民明書房～「隠された天狗の秘密とその全貌」～より

という話があったとさ。
この本は前回発行の射命丸文との同棲生活の続きみたいな物になっています。
が、別に前のを読んでいなくても大丈夫な内容です。
射命丸と慧音先生との三角関係をどうぞ、読んでやってください。

また、この本は現実世界と幻想郷の片側リンクの独自設定です。
幻想郷の住人は外の世界へ行き来が可能だが、外の世界の人間は
幻想郷へ行くことは出来ない。(簡単には)
外の世界の人間は幻想郷のどの妖精、妖怪にも勝てることは無い
外の世界の人間に幻想郷の知識はまったく無い

こんな感じの設定で大体やっています。
深く考えなくてもまあ、家に射命丸が来たらいいなあ！くらいでいいです。
むしろ来てください。いや、まったく。

幻想郷



で...そんなに慌ててどうした?

また白黒にでも追いかけられたか

ちがうの! 新聞屋!

む...? 射命丸か?

ふむ...妖精などに妙な事ではないが

どうした? 話してみろ 先生が力になつてやるぞ

勿論だ いつも皆仲良くするよに言うてはいるはずだ

仲間はずれはだめだよね! 先生!

ごめんなさい! 次から飛ぶよ!

だよね! 天狗にもいつてよ!

飛んでも駄目だ...

あたいと橙を仲間だよ! 外れにしたん

ほう...? 話してみる

こらチルノ 廊下は走るんじゃない



あたい天狗が
取材しに行つて
家に行つたの
仕事ばつかで
退屈だと思つて！
ゲームにいたる

ふふふ！
その辺りは
チルノの
良い所だな
気を使える
ようになつて
先生は
嬉しいぞ

それなのにあたいの
事じやまつけにして
人間の男と
あそんでんの！

ふむ！
まあ遊ぶのなら
加えてやるのが
筋だな

はなせー
だよね
※イメージ映像です

しかもプロレスって
してるしさ！
あたいは最強なんだから
混ぜるのが当然でしょ！

必殺技
膝狙いきック
いっ

チルノは
小さいから
危険だろう

うーむ！
それは体の
大きさにあえて
混ぜなかつたのかもな

それだつたら
あたい観客役
やるのにさ！

あたいがいれば
超涼しいのにさ！

そんなに熱戦
だつたのか？
天狗とタイとは
すごい人間だな

熱戦も
熱戦だよ！

ほう

なっ

二人とも
すっ裸だつたん
だから！

ふ...二人とも
裸だつたのか...?

そ...
そうか...

それは
けしからんな！

でしょ！

ガツーンと
やつてよ！

? そうだよ!
ベッドで!

どぎどぎ
どぎどぎ

これは教育的
指導が必要な
ようだな...

やつたー!!
先生
カツコイー!!

外の世界



それで…
何の御用
でしょうか？

どうする…
例の件について
ストレートに言うか？

いや…大人気ないな
徐々に話を
持っていくか…

うむ…
射命丸は
元気か？

文？

ええ…
元気ですよ
郷も取材に
行きまししたし

婚前の
性交渉など
言語道断！

名前で呼び合う
仲なのか…
ふむ…

元気なようなら
良いが…しかし人と妖怪では
何かと大変だろう
天狗と人では
体力も違うし色々
辛いのではないか

そうですね…
時々圧倒される時も
あります 今日はいつち
明日はあつちと

女の子だから
無理して怪我なんか
しなきゃいいけど…

怪我？女の子？
この男…天狗というものが
解っていないのか？
それとも射命丸が…

ふむ…そうだな
天狗とはいえ女…
か弱いところもある
だろう…

お主もさぞ
心配だろう
待つのも辛いのでは
ないか？

少し探ってみるか
どのようか考えて
いるのか…

ええ結構繊細ですから
文は…すぐに強がって
余裕を見せませすけど

俺に力はないけど
何かあつたら
全力で守ってやりたい
って思ってます

やはり…間違いない
この男は騙されている
天狗の力の片鱗でも
知っていれば…

こんな返答はしないはず
最近では神をもからかい
取材するような奴だ

本当は俺が
守られてる
けど…
チルノとから

そうか…

お前は知っているのか
彼女がどのような
取材をしているか

え…いや
詳しくは
知らないけど

やはり…

件の…その…
性行為も彼を
利用するためか？
…天狗め…



ならば私が
教えてやる…

腹が減って
いるのか？

腹が減っては
まともな思考は
できんな…

む？

あ…ええ
屋がまだだった
もので

よし…



私が何か
作ってやろう
なにすぐ出来る

気にするな
料理は得意な
方だな

え…いや
悪いですよ！
お客さんに…

ふむ…これは
あれにするか

たまご

豚肉

たまねぎ

よし

良い
温度だ

しゅるっ

しゅるっ



カツ丼

私の寺子屋
でも人気
なんだぞ



そら出来たぞ
食べてみる



ふふ...
やわらかさも
抜群だぞ

じゃ...
いただきます



うわ...
分厚いなあ
美味しそうだ!



こっ...これはっ
この味はっ!

う...
美味いっ!

衣に山芋を
使いさつくりと
した歯ごたえ!

低温と高温
二つの油を使い分け
外はしっかり中は
ジューシーに!!

出汁も
絶品っ!

美味しそうに
食べてくれる
男だな...

そうか
ゆっくり
食べるよ



カチヤ

あつ俺が片付けますよ

いや片付けただが料理だ

こんな…こんな純真な男を利用するとは…天狗め…許せんな……

ごちそうさまっ!

私が守ってやらねば!

そんなに喜んでくれると私も嬉しいぞ

とても美味しかったです!

あわ

天狗が料理? ふっ…とうせまともに食べたものではないだろうな

ほう…射命丸も料理を?

文の料理も美味しいし…幻想郷の人は料理上手だなあ

一流の店で食べるような味でしたよ

それにしても

そんなに褒められるとくすぐったいが…

あわ



もも

ええ! 凄く美味いんですよ文の料理は!

大好きです!

慧音先生のも美味しいけど…もっと庶民的な味で…毎日食べても飽きないんですよ

寺子屋の男児達もこれくらい喜んでくれると作りがいがああるんだがなあ

私よりもか…?

私以上になのかつ!

えっ!

う…うーん…俺的には…その…

ここまで…ここまで…っ心の奥まで天狗にカドわかされているのかっ…! そんなの…っ駄目だっ! だめだだめだだめだっ!

ギッ
ズッ

ぷる

ぷる



お前は
射命丸にたぶらか
されている

所詮人と妖
天狗の持つ妖気に
魅了されている
だけなんだ

えっ

お前は人の良さを
知らねばならぬ
そして天狗から
離れるのだ！

慧音先生
一体何を！
俺は文の事が

目を
覚ませっ！

すまない！

大声を出して

だが私はお前が
心配なのだ
いずれ天狗に体を
ボロボロにされるのではと

そうなる前に
射命丸とは
縁を切るんだ

それがお前の
為なんだ

そんな
納得できませんよ
文はそんな奴じゃ
ないですよ

口で言っても解らないか……

そうか！私も
半分は人の身！
少しは人の良さを
教えてやれるかも
しれん

安心しろ！
人のぬくもりを
知ってほしい
だけだ！

体で解らせるしか
ない！
経験はないが！本で
見た事はある！

ちよっ！
やめてください！

ドッ



脳まで痺れる
きすとは
こんなにも
高ぶるものなのか

あつい...身体が
焼けるみたい...
まるで満月の時の
ように...

んっ...
ちゅ...



い...いま
出してやる
からな...

天狗に調教されてっ...
私っ...私がっ...元に
元に戻してやらなければっ

う...うむ...
十分にその...
大きくなっている
ようだな...

もぞ...
もぞ...

次は...確か男根を...
あつ...あつ...大きい...
こんなにも...淫らだっ...



口で...あつ...
んっ...火傷して
しまっ...そうだ...

んっ...

い...いくらなんでも
大きすぎないか...
いや...こっ...これが普通
なのかっ? ...こっ...これを...



奥までっ...





ふぁあぁぁぁ

っ…出るっ…
文っ…ゴメンっ…!

文…？まだ天狗の呪縛が解けていないのか？天狗めっ…！だが…これ以上のことは…

あつ…
…い…

少しは人の良さが解ってもらえたか？

どうすればいいか良くわからないか一度調べに戻った方がいいだろうな…

びゅっ

次はもっと私…いや…人のよさを教えてやる

天狗とはなるべく離れるのだからいいな

では…
またな…っ

2時間後

どんな顔して
文に会えばいいか
嫌われないかな
どうしよう！



一応全部
掃除したけど
大丈夫かな！

どうしよう
文に知れたら

ただいまっ！

今日はいい
特ダネが
ありましたよっ



あ！ああ
お帰り文っ



?



どうしたんですか
元気ありません
けど！

あ！いや
一日中文に
会えなかつたから
それだけ！





私はあなたがいるから
元気でいられます
だからあなたも私で
元気になるってくれば
嬉しいですよ

あ...



うん!!
ごめんね文

んっ!!
おしおき
ですっ

もうっ!!寂しいのは
私も同じなんですよ
あなたが仕事に
行ってる時とか

もう!!あなたの
そんな顔見たく
ないんですからねっ
元気出してくださいつ



.....
どうしたん
ですか?

えっ?

ううん!!
文がそばに
いてくれれば
俺は元気さ

ううん!!
元気だよ

何か
心配事でも

声に元気が
ないです!!
うわの空です

でも!!今日は
なんだか変です
いつもと違うあなた



私をもっと
あげますっ

ん!!

あなたに不安や悩みが
あるならすべて消して
あげたい!!もし誰かが
原因なら!!そいつを
排除してでも!!



そっか

うん!!



動かなくなると
思ったら中から
数匹の怪物が!!

写真も一杯
撮ったので
グラボイスと名づけて
記事を!!

今日あったことをあなたに話す
それが最近の楽しみ!!
ほかの天狗たちとは
決して味わえなかった時間
大切な人との時間!!

今日は凄かった
巨大な芋虫みたいな
怪物がですね

少女報告中...

だって...だってこんなにも
あなたが好き...
満月の光より極上のお酒
よりも...私の心を
高ぶらせてくれるあなた...





はあっ
はあっ

トサッ...

あぁあぁん♡

まだ不安の色が
残ってる...
私には解る...

ねえ...
ん...?

文っ!!
文っ!!

ううん...
なんです...
なんです...

そっか!
ふふっ
くすぐりたいよ

ここまであなたを悩ませる
ものは何ですか? ?
言わないという事は
言いたくない事!
無理に聞いて嫌われたく...

文っ

文...

文が心配してくれて
いるのが良くわかる
俺がいけなかつたんだ
きちんと文が好きだ
って言わなかつたから

はい!

文を悲ませたく
ない...次は...
次は彼女にハッキリと

大好き
だよ...

はい!
私も...

後書

当サークルの本を手にとっていただいていたありがとうございます。
今回は前回の本の続き…的な感じで書いてみました。
といってもまだ続くのですが。
本当は32ページくらいできっちりまとめる予定だったんですが
商業誌の方に依頼があり、そっちと平行作業だったので
比較的短いページで纏めてみました。

・今後のサークル活動

まだ書き足りないので、次回イベントで次のページのような感じの
本を一冊出して、慧音編を終わりにしたいかなと。
あと、桜編を描きたいなとか、さとり様本描きたいとか
霊夢本を描きたいとか色々あるんですが、来年までに
全部描いていけたらなと。
それから、Pixvで東方エロゲ風という、そのまんまなネーミングで
CGを描く事でしょうか。
同人誌で出すかどうか解りませんが、うどんげとてゐの旅物語
みたいなのをPixvで描いていけたら良いなと。
そんな感じでしょうかね。

それと商業でも少し描かせていただいています。
Pixvの方で告知などさせていただく事もあるかと思しますので
どうぞ、今後ともよろしく願います。

・一元ネタとかー

パロディ大目なので、ちょっと元ネタ紹介。
元ネタの方も見たりしてくれると嬉しいです。

・慧音先生のカツ丼

ミスター味っ子第1話で陽一が味皇様に作ったカツ丼です。
子供心にあの分厚いカツは夢でございました。

・チルノのやってるゲーム

前回の本でもやってたホーリーダイヴァーです。
個人的にFCで一番難易度の高いアクションゲーム。
4面ボスは皆のトラウマ。

・射命丸の取材した怪物

トレマーズです。わりと昔の映画ですが、お勧め！
分裂するのは2です。1.2.3と続けてみると面白いですよ。
4は見なかったことにする。

くらいでしょうか。



計算ミスで1ページあまってしまいました。
えっと、Pixvでは上のようなエロゲ風のCG的な
絵を上げています…って後書に書いたか。
うん、こんな感じのに色を塗ったのです。
よろしければ、どうぞPixvの方でも
見てやってくださいね！

ちなみに、大人チルノです。塗らんと解らんね！

奥付

発行日 2010 8月14日
発行元 Penetrate
著者 零覇
原作 上海アリス幻楽団
印刷 太陽出版

次回は多分こんな感じです
文がヤンデレます 俺得

